

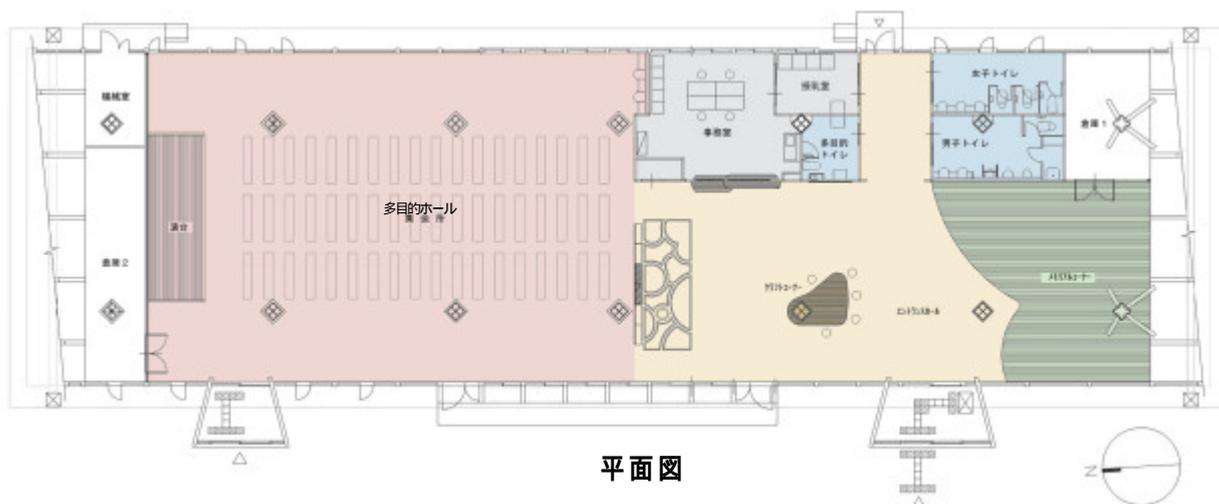
『うつくしま、まちづくり推進レポート』

Vol.9

平成16年3月25日 発行

1 「21世紀建設館」移築整備：16年4月 供用開始

未来博の理念（環境共生・県民参加等）を継承する活動の拠点として「21世紀建設館」を移築整備



平面図

21世紀建設館の施設概要：

21世紀建設館は、「うつくしま未来博」において環境共生の理念に基づき、周囲の自然との共生に配慮し建設された施設です。

福島空港公園緑のスポーツエリアへの移築改修にあたっては、未来博で使用した資材を再利用することで、内外部の雰囲気は未来博当時のまを演出し、間仕切り壁は県産の間伐材を使用することで、シックハウスや循環の理念にも対応しております。

メモリアルコーナー：未来博継承財産展示

クラフトコーナー：打合せや、子供達の工作コーナーなどに利用可能

多目的ホール(162人収容)：集会、イベント等多様な催しに使用可能

供用開始は平成16年4月からの予定です。

毎週火曜日（火曜日が祝祭日は翌日）は休園日となっております。

2 「元気ふくしま、地域づくり・交流促進事業」について

事業の概要

県単独事業 平成16年度予算額 10億円

本県の多彩な風土や観光資源、地域資源などを活用した**持続的発展が可能な地域づくり**や、**交流人口拡大**を目指し、市町村や地域団体・住民と**連携しながら地域づくりの計画を策定し、各主体の役割のもとソフト・ハード両面から**地域活性化の仕掛けづくりと基盤の整備に取り組む事業です。
また、地域資源の付加価値を高めるためのテーマ性や広域性、連携協働を重視し、**地域づくりの中・長期的な効果発現**を目指す事業です。

事業の特徴

地域がその特性を活かして持続的に発展するための「**魅力ある美しい地域づくり**」についての計画を地域関係者（市町村、団体、住民等）と**連携しながら策定**していきます。

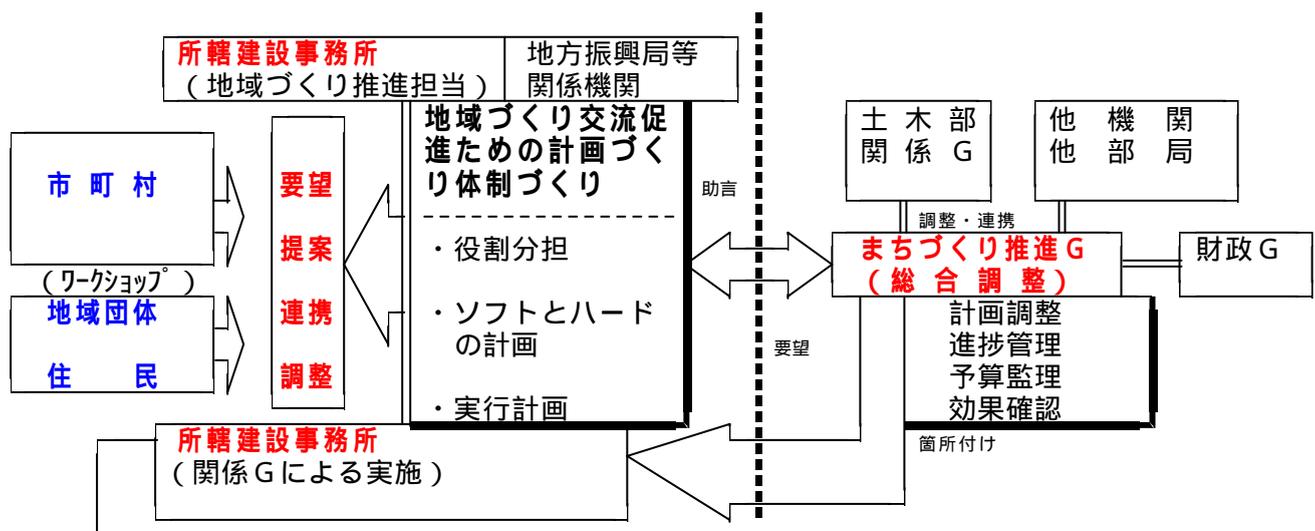
計画を達成するための**ソフト・ハードの事業**を各主体の役割分担を明確にして**総合的・横断的**に事業に取り組んでいきます。

国が示した「地域再生のための基本指針」に合致する地域再生計画や平成16年度から国が創設する「まちづくり交付金」（市町村事業）との組み合わせも可能です。

事業の方向性

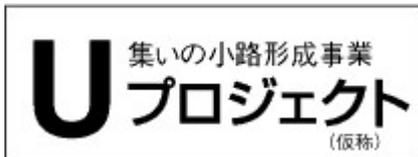
- (1) 文化や伝統、歴史的まちなみ等地域資源を活用して創る魅力あるまちづくり
- (2) 観光資源などの広域的連携によって交流人口拡大を図る地域づくり
- (3) 自然との共生や環境の保全をテーマに美しいふくしまを後世に継承する地域づくり

実施スキーム

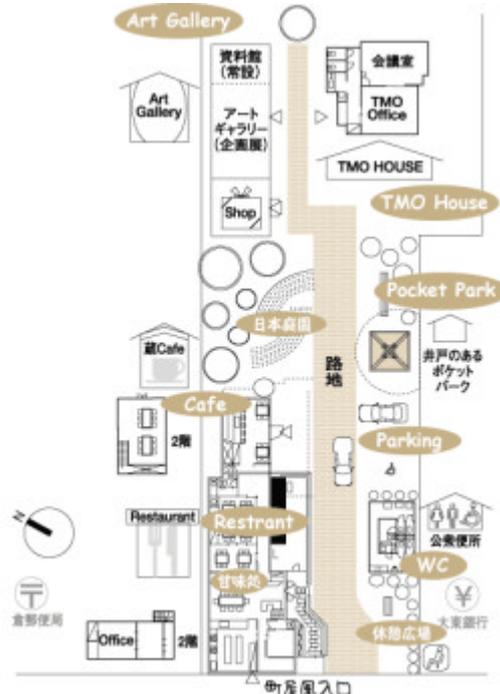


(施設供用後の付加価値を高めるための利活用計画や住民による植栽などの美化や維持管理等ソフト事業の展開)

3 県内の「まちづくり」情報 ～ 棚倉町からの報告～



棚倉町の中心商店街に不足している業種・業態の店舗を導入することにより、商店街の誘客機能の強化に、資する事が出来る。町の中央部に長らく未使用のまま存在していた町屋を活用することにより、まちなみ景観形成へ向けてのお手本となる。町民の、集会ニーズに対応することにより、街の中に滞留機能を作る事が出来る。



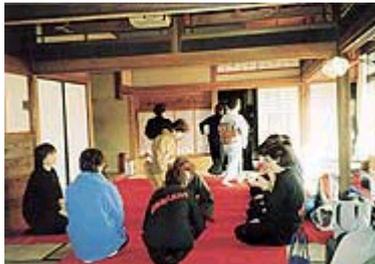
連携事業：まちづくり総合支援事業
「うつくしま、まちづくり
推進レポート」 Vol. 2 掲載



城下町の町屋の風情を残す「旧上田邸」の特徴を活かし、来街者・住民の交流のため、まちづくり相談や情報交換の場の整備、店舗施設（テナントミックス）の開設を行う。



旧上田邸を利用した 一般開放による茶会の風景、2002年11月



4 まちづくりシンポジウムのお知らせ

概要（6月中旬頃 福島市で開催予定）

- 1 すばらしいまち写真コンテスト
住民一人ひとりに「自分たちのまち」を改めて見つめてもらい、まちを舞台とした人々の生活活動等...「まちと人」、美しい街路・公園、うるおいを与える街路樹、躍動感あふれるまちの表情等.....「まちの風景、表情」の2つのテーマで写真を募集。
- 2 講演会
まちづくりに対し一層興味を持って頂けるテーマを掲げ、まちづくりへの積極的参加や関わり方、まちづくりの取り組みの例などを知ってもらえるよう講演を行う。
- 3 パネルディスカッション
高校生、専門学校生、大学生等を中心として、まちづくりの意見交換を実施。話題性の高いテーマをもとに、将来のふくしまの在り方を探る。

5 編集後記

「うつくしま、まちづくり推進レポート Vol.9」はいかがでしたでしょうか。今後も充実した内容となるよう努力して参りますので、取り上げてほしい事例やご意見、ご要望、ご質問などございましたら遠慮なく下記発行者までお寄せ下さい。

【発行者】 福島県 土木部 まちづくり推進グループ

電話：024-521-7510

FAX：024-521-7956

E-mail：machizukuri@pref.fukushima.jp

URL：http://www.pref.fukushima.jp/toshi/machizukuri.html